

# 県道前橋長瀬線（中神田工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

地元  
の声

- ・歩道がなく、大型車が多く通るため危険である。（地元住民）
- ・高校生が市街地方向へ通学しているが、路肩が狭く危険である。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：藤岡市神田
- 事業内容：歩道整備 延長390m、歩道幅員2.5m
- 事業期間：令和4年度～
- 現在の交通量：9,042台/日（自動車）  
8人/12時間（歩行者）  
42台/12時間（自転車）

事業前

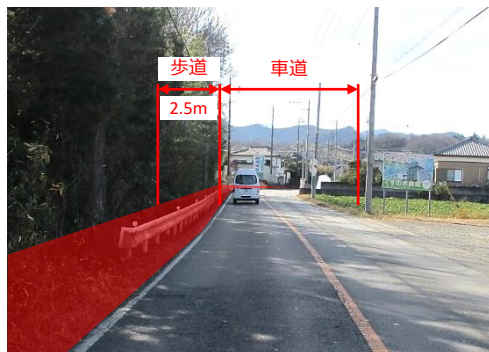
- ◆ 歩道が無く、自転車も狭い路肩を走るため、通学することもと自動車の接触など危険な状況です。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道を整備することで、歩行者と車両の通行空間が分離され、歩行者と自転車の安全が確保されます。



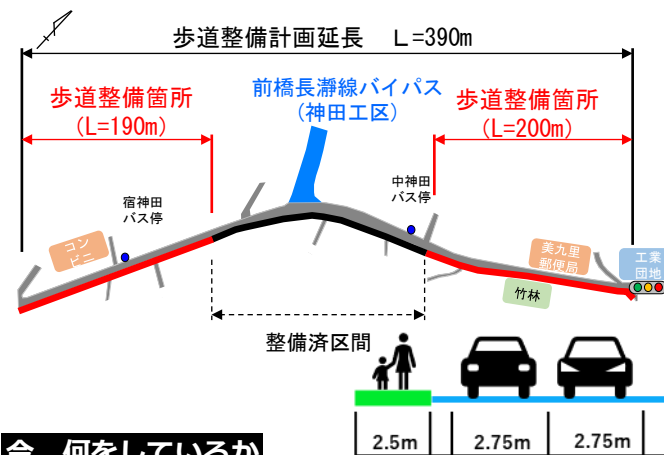
事業後のイメージ

| 成果を示す項目      | 実施前 |
|--------------|-----|
| 法指定通学路の歩道整備率 | 0%  |
| 幅員2m以上歩道の整備率 | 0%  |

| 実施後（目標） |
|---------|
| 100%    |
| 100%    |



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は用地取得と工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了